

あだちどまんなか



# 中島根

平成28年11月30日

足立区立中島根小学校

校長 武井利依

平成28年度12月号

子のたま くんし たいら とうとう しょうじん とこしな せきせき  
子曰わく、君子は坦かに蕩蕩たり、小人は長えに戚戚たり。

校長 武井利依

校庭の桜やいちょうが色づき、居ながらにして紅葉を満喫しました。先週は、都心で54年ぶりの11月の積雪があり、一気に冬に向かっていきます。

先週は、「心をひとつにとどけよう 輝く夢と 感動を！」をテーマに「学習発表会」の仕上げをし、児童鑑賞日を迎えました。体育館に全校児童が集い、緊張の面持ちで出場順を待ちました。それまで、自分たちの学年の作品に心をひとつにとどけようと仕上げてきたものを観客である他学年児童の前で演じることは大きな飛躍であり、思い切りが必要です。同時に、初めて他学年の発表を鑑賞しました。五感を使って感じる最初で最後の機会でもあり、他者の演奏や演技を見て学ぶ経験は同じ体験をしてきたからこそ分り合える深い学びにつながります。自分が思いつかなかったり、悩んだりしたことを他の学年の演技からヒントを得ることができます。「真似る」ことを取り入れ、言葉では説明できないような感覚を確実に体感しています。そうして、悩むことなく心を決めてのびのびと最後の演技を迎えます。

保護者鑑賞日には多くの保護者の皆様、地域の皆様にご来校いただきありがとうございました。児童鑑賞日に思いを新たにした児童は、ここから一段と大きな飛躍を遂げました。前日の学びを自分の表現に、仲間との表現に活かしていました。

冒頭の論語の章句は「君子は心が安らかでのびのびしているが、小人はいつでもくよくよ思い悩んでいる」とおっしゃったという内容です。「悩んでも仕方がないことは悩まない」ということは、大人にとってもわかっていてもできないことです。それでも大人は、必要に迫られて思い切り、次に進む努力をします。もしかしたら、思い切りのよさは子ども達の方が持ち合わせているかもしれません。いずれにしても自分一人で抱え込まないことが肝要です。学習発表会での経験は、仲間とともに乗り越えていけることが魅力です。指導する側もきらりと輝く子どもを一人でも二人でも多くしていくことを念頭に、くよくよ思い悩まず言葉かけをしていきます。指導される側は、自分に与えられたヒントを活かすことはもちろん、自分以外にかけられた言葉をも自分の演奏・演技に活かしていきます。

「一生懸命なところがいい。」「子ども達の可能性を感じた。」等々、いただいたアンケートからは、輝く夢と感動が届いたと確信することができました。学習発表会を通して「何を知っているか、何ができるか」から「知っていること・できることをどう使うか」を加え、「どのように学ぶか」を考えて行動し、今年度の三分の二を終えました。この体験を糧に「戚戚」とではなく「蕩蕩」と次への一步を踏み出してくれることを願っています。

今年も残すところあとひと月となりました。悩んでも、悔しくても、そのようなマイナスな気持ちに引っ張られることに区切りをつけたいものです。悩みや悔しさも見方を変えてプラスにとらえ、新たな飛躍へと転化していく習慣を身に付けたいものです。

# 12月の生活目標：寒さに向かって体をきたえましょう

## 12月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
	※SCはスクールカウンセラー SSWIはスクールソーシャルワーカー来校の日です。 「あだち」はあだち小学生基礎学習教室です。			1 短縮時程・補習	2 SC	3 あだち 第2回親子 料理教室
4	5 SSW	6 SC 持久走前健診	7 あだち 午前授業	8 5年社会科見学	9 SC 地域班活動 集団下校	10 土曜授業 持久走大会 三校連携事業 (保木間小)
11	12 5時間授業 (短縮時程)	13 SC 保護者会 (2年以外)	14 クラブ	15 短縮時程・補習 6年オーケストラ 教室 2年保護者会	16 SC 避難訓練	17
18	19 SSW 委員会活動	20 SC 短縮時程・補習 5年国際理解 教育	21 あだち 午前授業	22 給食終 大掃除	23 天皇誕生日	24
25	26 冬季休業始	27 SC	28	29	30	31

**重要** 子どもたちだけで、大型商業施設への出入りは禁止です！



### 食欲の秋 おいしい給食



ご飯（魚沼産コシヒカリ）  
さばのゆず味噌焼き  
煮びたし  
のっぺい汁（新潟県の郷土料理）  
牛乳

五穀ご飯  
さわらのごましょうゆ焼き  
わさび和え  
みそ汁  
みかん 牛乳

小松菜のクリームスパゲティ  
味噌ドレサラダ  
小松菜ケーキ  
牛乳



21名の保護者に  
参加いただきました



牛込農園さんから  
いただきました



# 心がひとつになった学習発表会

学習発表会委員長 小寺 文子

11月25日、26日に学習発表会が行われました。

今年のテーマは「心をひとつにとどけよう 輝く夢と感動を！」です。1・3・5年生が音楽的内容の発表を、2・4・6年生は学芸的内容の発表を行いました。それぞれの形で精一杯表現しました。

## 1年生

音楽劇「おおきなかぶ」合奏「よろこびのうた」



## 2年生

「王さまは ケーキ だーいすき」



## 3年生

「はやくちラップ」「きょうりゅうとチャチャチャ」  
リコーダー奏「猫吹いちゃった・2001年」  
合奏「山猫バンガロー」



## 4年生

「忍者への道」



## 6年生

「人間になりたがった猫」



## 5年生

合唱「つばさをだいて」  
リコーダー奏「カントリーロード」  
合奏「RPG」



## コーラス部



「チョコタン」より  
なんでかな  
プロポーズ  
こんやく

鑑賞して下さったみなさんの姿が、より一層学習発表会を成功に導いてくれました。ありがとうございます。早速、アンケートをお寄せいただいています。ご提出下さるようお願いいたします。

# 鋸南自然教室

5年1組担任 山本 和磨

11月14日～16日に千葉県鋸南町へ行ってきました。保護者の皆様には荷物の準備等で多大なるご協力をいただき、ありがとうございました。工場見学や農業体験はもちろん良い経験となったと思います。それ以上に、2泊3日同じ屋根の下で同じ釜の飯を食べ、布団を自分で敷き、予定通りに動けるように声をかけ合った経験が5年生一人一人を成長させてくれたと思います。

私の中で一番印象深いのは、1日目のレク大会の最後に「つばさをだいて」を歌った時のことです。歌い終わった瞬間、共に学園で過ごしていた花畑小学校の児童・教員の皆さんから大きな拍手が鳴り響いたのです。その時の達成感に満ち溢れた子どもたちの表情は、鋸山に登り終わった時の表情と同じくらい素敵な表情でした。

5年2組担任 佐々 美代子

2日目の午前中は農業体験を行い、靴を泥だらけにしながらかぶと赤だいこんを収穫しました。農業の苦労や工夫を身近に感じることができる良い体験になりました。午後は鋸山に登りました。地獄のぞきでは怖がる子もいましたが、みんな元気に登山を満喫していました。夜はお待ちかねのキャンプファイヤーです。炎を囲んでオクラホマミキサーやマイムマイムを元気いっぱい踊り、夜空に輝く一日遅れのスーパームーンを皆で見ることもできました。日中を元気いっばいに楽しく過ごし、夜はあつという間に眠りにつくという規則正しい生活を送りました。

学園では、皆ルールを守り、5分前行動を意識することができました。しおりを見て自分たちで考えて行動し、集合時間前には全員がそろそろ姿に大きな成長を感じました。

5年3組担任 竹内 立樹

最終日には、朝から学園の部屋の清掃を行いました。3日間過ごした自分たちの部屋を隅々まできれいにし、気持ち良く学園を去ることができました。この日の目的地はマザー牧場でした。風が冷たく、2日分の疲れもありましたが、子どもたちは東京ドーム50個分の広大な緑の中を元気に散策しました。行動班のメンバーで、かわいい動物と触れ合い、おいしいソフトクリームを堪能しました。帰りはアクアラインの途中の海ほたるで、トンネルを掘るのに使われたカッターフェイスを見に行き、その大きさに驚きの声があがっていました。学校に到着して帰校式でも、高学年らしく立派に行動でき、最後まで楽しく無事に終わることができました。

鋸南自然教室での3日間を、今後の学校生活やご家庭での生活に生かしていけると良いと思います。本当によく頑張った5年生に、大きな拍手を贈ります。

